

# 特産品を味わう

第13回 J A 摩周湖農業祭 たぶん日本で一番早い新そば祭り  
 姉妹都市 鹿児島県日置市  
 物産交流事業 鹿児島黒豚 & 茶美豚祭2019in弟子屈



「おいし」とそばをほおばる日置市から宮路市長も来町

日置市の特産品を求めて長い行列となり、大盛況でした。日置市の特産品を求め行列も



日置市の特産品を求め行列も

「摩周そば生産組合」「札幌蕎麦切会」が弟子屈産のそば粉を使った、打ちたて、ゆでたての新そばを提供し、新そばを求める方で長い列ができていました。また、摩周メロンなどの農産物即売や地場産野菜などの天ぷら販売のほか、多彩なイベントも行われ来場者を楽しませました。同会場内では、当町と姉妹都市の鹿児島県日置市から、同市特産の黒豚や魚介類、揚げたてのさつまあげ、採れたてのサツマイモなどを販売する「鹿児島黒豚 & 茶美豚祭2019 in 弟子屈」も行われました。

J A 摩周湖（川口覚組合長）と摩周そば生産組合（猪狩広昭組合長）が主催する「第13回 J A 摩周湖農業祭 たぶん日本で一番早い新そば祭り」が8月24日、同農協 A コープ駐車場前で開催され、町内外から訪れた多くの方でにぎわいました。時折、雨の降る中での開催となりましたが、会場では「摩周そば生産組合」「札幌蕎麦切会」が弟子屈産のそば粉を使った、打ちたて、ゆでたての新そばを提供し、新そばを求める方で長い列ができていました。また、摩周メロンなどの農産物即売や地場産野菜などの天ぷら販売のほか、多彩なイベントも行われ来場者を楽しませました。同会場内では、当町と姉妹都市の鹿児島県日置市から、同市特産の黒豚や魚介類、揚げたてのさつまあげ、採れたてのサツマイモなどを販売する「鹿児島黒豚 & 茶美豚祭2019 in 弟子屈」も行われました。

# 新たな視点の地域社会づくり

第70回北海道女性大会・釧路地方女性大会



弟子屈音頭を披露

大会では、環境保全の推進などの6項目の決議を採択し、女性が活躍する地域社会への決意を新たにしました。開催地域の団体が行うアトラクションでは、「弟子屈音頭・月の摩周保存部」と「日本民謡三絃渡邊孝帆会」の皆さんがそれぞれ演目を披露しました。

北海道女性団体連絡協議会主催の「第70回北海道女性大会・釧路地方女性大会」が9月2日、摩周観光文化センターで開催され、全道各地にある女性団体の会員約400人が参加しました。同大会が当町で開催されるのは、昭和37年以来、57年ぶりとなり、鈴木直道北海道知事をはじめ、多くの来賓の方々が出席しました。今大会は北海道女性大会と釧路地方女性大会を兼ねて開催されたことから、それぞれの大会の講師を迎え講演を実施。午前中は釧路市出身のフォトジャーナリスト長倉洋海さんが講演し、自らが世界中を巡って撮影した貴重な写真を体験と共にスライドで紹介しました。午後からは㈱オリエンタルランドフード本部フード企画室の矢島俊明さんが、当町の仁伏地区でイチゴのハウス栽培を行うようになった経緯などについて講演しました。



熱心に耳を傾ける皆さん



長倉さんによる講演

## 町の話



# 長寿祝い長年の貢献に感謝

町内各地で敬老会



人生の節目を祝う記念品 (市街地)

徳永町長から記念品が(老人ホーム俵和園)

9月14日には、弟子屈町睦会（高橋幸子会長）主催の「第71回弟子屈市街地区敬老会」が福祉センターで行われ、約250人が出席しました。古希、喜寿、米寿を迎えた方に祝い品が贈呈されたほか、さまざまなアトラクションも披露され、参加者の皆さんを楽しませました。その他、15日に仁多自治会（黒野徹会長）、16日に屈斜路自治会（金澤賢二会長）、17日に川湯駅前自治会（松田政幸会長）、20日に川湯敷島自治会（横田憲治会長）と川湯みどり自治会（石岡謙会長）など、各自治会などでもそれぞれ敬老会が行われ、長寿を祝いました。

9月18日の敬老の日になみ、町内各地で敬老会が開催されました。町の70歳以上は、2千140人（9月15日現在）。100歳以上の方も9人いらっしゃいます。9月6日には、養護老人ホーム俵和園と特別養護老人ホーム摩周の合同敬老会が俵和園で行われました。古希（70歳）、喜寿（77歳）、米寿（88歳）、白寿（99歳）を迎えた方に祝い品が贈られ、今年度100歳を迎える方には、内閣総理大臣からの賞状と銀杯が徳永町長の手から贈られました。9月8日には、美留和自治会（芳賀正美会長）で開催。参加者全員で食事を囲み、楽しく会がスタート。美留和小学校児童がよさこいソーランを披露するなど、会場は大いに盛り上がりました。



地域の皆さんでお祝い(仁多)

## 町の話



# 各地で夏のにぎわい

弟子屈神社例大祭、川湯神社例大祭



迫力のある行燈みこし川湯 演芸大会も開催川湯

8月27日から29日には、川湯地区で川湯神社例大祭が行われました。夜に行われた行燈みこしの行列では、威勢のいい掛け声で出店通りを練り歩き、多くの来場者を楽しませました。神社前で川湯ばやしや演芸大会も開催され、最終日には、ちびっこ相撲も催されるなど、終日多くの観客でにぎわいました。

8月19日は、川湯地区で川湯神社例大祭が行われました。夜に行われた行燈みこしの行列では、威勢のいい掛け声で出店通りを練り歩き、多くの来場者を楽しませました。神社前で川湯ばやしや演芸大会も開催され、最終日には、ちびっこ相撲も催されるなど、終日多くの観客でにぎわいました。8月19日は、川湯地区で川湯神社例大祭が行われました。夜に行われた行燈みこしの行列では、威勢のいい掛け声で出店通りを練り歩き、多くの来場者を楽しませました。神社前で川湯ばやしや演芸大会も開催され、最終日には、ちびっこ相撲も催されるなど、終日多くの観客でにぎわいました。



威勢のいい本みこし 弟子屈

当日は雨の中でのパレードとなりましたが、弟子屈神社例大祭が8月19日から21日にかけて行われました。